

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

㉞

外国語 [英語(リスニング)] (100点 / 30分)

注意事項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。
- 2 IC プレーヤーは監督者の指示に従って操作しなさい。指示に従わない場合は、不正行為となることがあります。
- 3 IC プレーヤーのすべてのボタンは、ランプが光るまで長く押し続けなければいけません。ランプが光る前に指を離してしまった場合は、やり直すことができますので、もう一度、長く押し続けなさい。
- 4 音声の停止等の IC プレーヤーの不具合や、問題冊子の異常で解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げなさい。監督者が筆談用の用紙を渡しますので、トラブルの内容を記入しなさい。試験が終わってから申し出ることはできません。
- 5 この試験では、聞き取る英語の音声を2回流す問題と、1回流す問題があります。流す回数は下の表のとおりです。また、流す回数は、各問題の指示文にも書かれています。

問題	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問
流す回数	2回	2回	1回	1回	1回	1回

- 6 問題音声には、問題文を読むため、または解答をするために音の流れない時間があります。「作動中ランプ」が光っていれば故障ではありません。

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

- 7 解答は、設問ごとに解答用紙にマークしなさい。問題冊子に記入しておいて、途中や最後にまとめて解答用紙に転記してはいけません(まとめて転記する時間は用意されていません)。
- 8 解答用紙の汚れに気付いた場合は、そのまま解答を続け、解答終了後、監督者に知らせなさい。解答時間中に解答用紙の交換は行いません。
- 9 解答時間中は、IC プレーヤーの操作方法や試験問題に関する質問は一切受け付けません。
- 10 不正行為について
 - ① 不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者がカードを用いて注意します。
 - ③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
- 11 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

なお、IC プレーヤー、イヤホン及び音声メモリーは、すべて回収します。